

令和八年度 一学期 終業式 式辞

私は1学期の始業式で、みなさんに「**今年一年、自らの目標をしっかりと定め、そこに向かって努力してください。最初からすべてが上手くいくわけではありません。失敗してもあきらめず、ピンチを乗り越えチャンスに変えてください。あきらめたら、そこでゲームオーバーです**」と述べました。

今日で1学期が終わります。みなさん、この1学期はどうでしたか？

5月、6月には3年生にとって最後となる、高校総体と総文がありました。陸上競技部の2名は北信越大会にも出場しました。どの部活動も、自分たちの持てる力をすべて発揮することはできましたか？それぞれ結果の良し悪しはあったと思いますが、高校に入学してから、約2年半積み重ねてきた努力は、みなさんの今後の人生における大きな財産です。

そして、弁論部の生徒は7月末に行われる全国高校総文祭「2026あきた総文祭」に出場します。大舞台での精一杯のパフォーマンスを期待します。

7月に入り先週は、7日（火）「山月記、名人伝」の鑑賞、8日（水）文化教室で「オーケストラ・アンサン金沢」の鑑賞、そして9日（水）野球全校応援がありました。3日連続のハードスケジュールでしたが、それぞれが、みなさんにとって貴重な体験となったと思います。

芸術やスポーツを生で観る、聴く、体験することは、TVやインターネット、CD等で見聞きするのは全く違います。「本物」が発する熱量、緊張感や臨場感は、その場でしか味わえないものです。そして、一人ではなくその場に一緒にいる仲間と同じ体験をすることで、さらにその感動が大きくなることでしょう。この3日間で、みなさんの高校時代の良き思い出として心に残ることを願っています。

さて、本校の今年度の目標の一つは、「**生徒のみなさんが『自走』することです。**」生徒一人ひとりが、今何をすべきかを考え、自分の意思で行動できるように成長してください。

昨日の球技大会、今日の終業式、みなさんは何か気づきませんか？

昨日は、12：30に原子力防災避難訓練があり、その際に緊急放送が入りましたが、それ以外に校内放送がありましたか？

昼休みに私が放送した、「生徒のみなさんパンが届きました」の1回だけだったと思います。実は13日（月）の職員会議で、校内放送の在り方について見直そうということになりました。行事等で、放送の指示で動く「指示待ち生徒」を作ってはいけないと考えたからです。これからみなさんは、まず校内での「時間管理」を自分で行って下さい。何事にも「5分間行動」を心掛ける。そうすることが、家庭での時間管理にもつながります。特に、自由時間の多い夏休みこそ、自分で計画を立て、時間を管理し、有効に使ってください。それが、今後の目標達成に大きく役立つと思います。

目標のもう一つは「**『小さくてもキラリと光る穴水高校ここにあり』を一人ひとりが証明することです。**」みなさん一人ひとりが、夏に鍛え、力をつけ、様々な場面でその力を出し切ってください。

令和8年10月10日、10時から創立80周年記念式典が行われます。能登半島地震から2年半が経過し、体育館が元通りに復旧し、この体育館で式典を行うことが出来ます。是非、全員で大きな声で校歌を歌いましょう。

みなさんの元気な姿を、8月29日の穴高祭、9月2日の二学期始業式で見る事が出来ることを楽しみにしています。

令和8年7月17日（金）
校 長 島 崎 康 一